

世界を広げ、まちづくりに繋げる
“知と交流の創造拠点”

まちなか図書館情報紙「bibligare」とは、
bibliは「本」、igareは「つながる」を意味し、
本を通して人、街に繋がる図書館をイメージした造語です。

人と人が繋がる 新たな コミュニティの 誕生



まちなか図書館(仮称)は2021年度開館予定
◆発行=豊橋市

特1集 まちじゅう
図書館プロジェクト

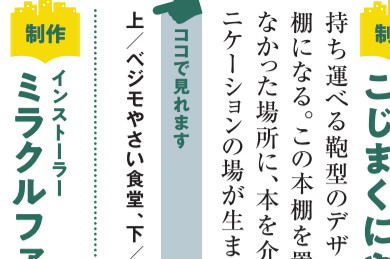
特2集 大人の部活動
「豊橋ライタース」始動



制作 ミラクルファクトリー
イケアやニトリといった人気家具の素材を使つて再構成した本棚と、4種類の天然木材を使つて同じように作つてみた本棚。近寄って見ると素材の違いがツクリ分かる。



制作 インストラール
豊橋技術科学大学 建築サケル
様々な大きさの箱状の本棚を、使い手が空間に合わせ自由にデザインできる。



制作 グラフフィナー デザイナー
持ち運べる鞆型のデザインで、イスと本棚になる。この本棚を置くだけで、何もなかった場所に、本を介した新しいコミュニケーションの場が生まれる。



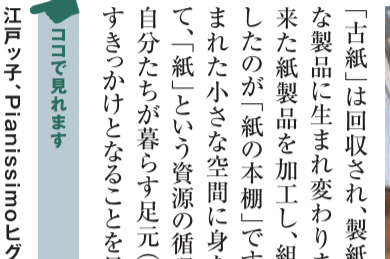
制作 グラフフィナー
芝野健太
本や印刷物はその製造過程において、多くの紙資源がロスし、本自体もまた不要になれば廃棄されます。そういった



制作 sebone 実行委員会
子ども達が制作した本棚を元にデザイン。子ども達が書いた字や線を大事に残しています。



制作 建築家 橋本健史
豊橋の特産であるウレタンを詰め、本を入れたとき、一部隠れて見えなくなる。ところが、普段は見えない水上ビルの下を流れる川をイメージしている。



制作 グラフフィナー
江村 子
「古紙は回収され、製紙会社で再度新たな製品に生まれ変わります。そうして出来た紙製品を加工し組み合わせて制作したのが「紙の本棚」です。本と本棚に閉まれた小さな空間に身を置くことにより、「紙」という資源の循環が可視化され、自分たちが暮らす地元(社会)を見つめ直すきっかけとなることを目指しています。



制作 グラフフィナー
芝野健太
本や印刷物はその製造過程において、多くの紙資源がロスし、本自体もまた不要になれば廃棄されます。そういった

TOYOHASHI ライタース 部員募集!

大人の部活動「豊橋ライタース」始動!

豊橋のまちについて関心を寄せる市民が、それぞれの気づきを表現したり、表現の技術や学びあう大人の部活動として、2018年から活動をスタート。定期的に勉強会を開いたり、取材したり、まちに関する情報発信を行います! 全員に共通しているのは「豊橋が気になるやう」という郷土愛と好奇心。写真、イラスト、デザイン、何でも得意なことを持ち寄つて、わが町豊橋の魅力を生かして発信して、いたら素敵です。これから取材にかつて、見たいもの、聞きたいこと、行きたいところへ、みんなでどんどん、ぐいぐい切り込んでいくのが楽しみです。思いは熱く、けれども雰囲気は緩く楽しく。新入部員、大歓迎!

ライタース活動

ええじゃないか、豊橋だもの 山下智江子

17字から1,000字ぐらいで「豊橋のいいところ、好きなところ」を書いてみました。みんなの作品は、甘党トキワ、吉田城、豊橋筆、豊橋カレーうどん、アカウミガメ、酒場の話などバラエティーに富んでいます。それぞれの個性とひねりが利いていて、豊橋の魅力がいっぱい。

豪雪地帯の力士は辛抱強いと言われるが、私に辛抱が足りないのは豊橋のような温暖な気候のもとで育つたせいなのかもしれない。なかん中道半端なところも、もしかしたら豊橋の土地柄がなせるわざなのか、と自分の性格の弱さを豊橋のせいにしてはいる。

豊橋というところは結構便利なお店と、山も海も川も、豊かな自然があるが交通の便は良い方だ。そこそこの買い物ができる商業施設がある。治安も安定していて、物価も安い方ではない。レジャーには事欠かない。行政の手続きにもあるが、ちょっと足を伸ばせばレジャーには事欠かない。行政の手続きにそんなに困ったことはない。

平成30年の秋は台風が上陸したり、竜巻が起こつたりしてとにかく風が強いのは困りものだが、ネイティブ豊橋の私は豊橋のいいところを

いっは、言える。住みやすい街として自慢できる。ただインパクトに欠けるといふか、全国的に見た知名度は高くないのかもしれない。県外の人にひとことで豊橋を紹介してと言われたとき「ちくわ」しか、とさきに思い浮かばなかった。ちゃんと歴史を紐解けば「ええじゃないか」という社会現象が豊橋で端を発したとか、ほかに東海道の吉田宿、吉田城址、手筒火花、路面電車、新幹線の豊橋駅、農業生産量が全国でもトップクラスといった「豊橋紹介」はできるのだが、熱を込めてアピールするも何だかね、といった奥ゆかしいというより、何でもあつた何にもないんだよねと自虐的に言ってしまうところがある。こんな中途半端な豊橋紹介しかできないのかと言われても、どど吹く風、全然気にしない。だつて風当たりが強いには生まれつき慣れているから。ええじゃないか、豊橋だもの。



まちなか図書館(仮称)の概要

- 導入規模 約4,000㎡
- 導入予定位置 再開発ビルの東棟 2階3階
- 蔵書数 10万冊程度(開業を基本)
- 開館予定 2021年度中

詳しい内容については、ホームページをご覧ください。

「豊橋市まちなか図書館(仮称)」の検索

整備予定地 再開発ビル 東棟2F・3F

お問合せ

豊橋市まちなか図書館整備推進室
0532-551012

豊橋市まちなか図書館開館準備室
〒441-8025
豊橋市羽根井町48(中央図書館内)
0532-218181

※発行日:平成31年3月
制作:株式会社エクスワン
アートディレクター:末田雅之(デザイン:山本雄之)

まちじゅう

TOWN LIBRARY
TOYOHASHI

図書館はじめました！

参加店舗
随時
募集中!

まちじゅう図書館が、平成30年秋より、水上ビルエリアを中心にスタート！
まちなかのお店や施設に本棚を置き、そこに置かれた本を通して市民とお店の人たちが、市民同士が交流を楽しみむ取組み。
本棚にはお店にちなんだ本や店主たちオススメの本、スタッフの趣味の本などが並び、その場で読むことや借りることができます。

参加店

詳細は、各店舗等に
お尋ねください。



写真好き、カメラ好き。壁面写真展も2週間ごとにやっています。カメラ談話しましよ！写真、カメラ、コンドメイトの本を中心に、文庫本もスペースから恋愛もの、時代物までいろいろ有ります。

本棚のテーマ
写真、カメラ、ハンドメイドに関する本他

旅とビールの本をはじめ、漫画や小説様々なジャンルを用意しています。ビールのお供に読書をどうぞ！

子どもにも読むこともあって、絵本が好きです。絵本は岡崎のカタリ文庫さんから1月ごとに入れ替わって選ばれた絵本たちばかり、良質な絵本ばかり。珍しい貴重本も！

古書のためお手頃値段で買うことができます。

本のあるまちは、本棚の面白さがあるまち。本の面白さがあるまち。

例えば、書店と図書館は、売り物もただで貸しているため、どうしても関係が悪くなりがち、感情的にそういつたものがあるのは分かるが、連携することのほうが本のあるまちづくりには大事だと思っている。

本が好きで、例えば、そのまちで本を読んだり、楽しんだりする人、本で遊ぶ本でまちを盛り上げる活動を始めようとする人が増えることが一番いい。そこには本を「買う」とか「借りる」とか「売る」とか「貸す」ということはあまり関係なく、本好きの母数を増やすことのほうが大切。

「何か本って面白いよね」という空気が渦巻いているまち

内沼晋太郎「ブックコーディネーター」クリエイティブディレクター

オーガニックビストロ
ベジモやさい食堂
■豊橋駅前大通3-39
■11:30~14:30/17:30~22:00
■日曜定休

食、農自然教育をテーマにした本を用意してお待ちしています！

オーガニックやニュージランドに関する本

本棚のテーマ
オーガニック、ニュージランドに関する本

本のあるまちは、本棚の面白さがあるまち。

本が好きで、例えば、そのまちで本を読んだり、楽しんだりする人、本で遊ぶ本でまちを盛り上げる活動を始めようとする人が増えることが一番いい。そこには本を「買う」とか「借りる」とか「売る」とか「貸す」ということはあまり関係なく、本好きの母数を増やすことのほうが大切。

本のあるまちは、本棚の面白さがあるまち。

「何か本って面白いよね」という空気が渦巻いているまち

内沼晋太郎「ブックコーディネーター」クリエイティブディレクター

布と洋裁付属の専門店
江戸ッ子 豊橋店
■豊橋駅前大通1-27 ■10:00~18:30 ■不定休

洋裁・手芸の本読み放題！メモしたり、写メしてもOK！お家でねむっている手芸・洋裁の本を寄贈して下さる方大歓迎！

本棚のテーマ
洋裁、手芸（パツグ、ボーチ等の布の小物つくり）に関する本

本のあるまちは、本棚の面白さがあるまち。

本が好きで、例えば、そのまちで本を読んだり、楽しんだりする人、本で遊ぶ本でまちを盛り上げる活動を始めようとする人が増えることが一番いい。そこには本を「買う」とか「借りる」とか「売る」とか「貸す」ということはあまり関係なく、本好きの母数を増やすことのほうが大切。

本のあるまちは、本棚の面白さがあるまち。

「何か本って面白いよね」という空気が渦巻いているまち

内沼晋太郎「ブックコーディネーター」クリエイティブディレクター

サテライトスタジオ
ココラススタジオ
■豊橋駅前大通1-55
■10:00~18:00 ■不定休

私のオススメの本は作絵 宮西達也さんの『ずつとずつと』です。宮西達也さんの作品は、優しい心、愛にあふれていて大好きです。この本は、大人が読んでも泣けてしまったり切ないですが、心温まるストーリーです。

本棚のテーマ
エフエム豊橋「ケーブルテレビ」(ブレイクス)スタッフのオススメ本

本のあるまちは、本棚の面白さがあるまち。

本が好きで、例えば、そのまちで本を読んだり、楽しんだりする人、本で遊ぶ本でまちを盛り上げる活動を始めようとする人が増えることが一番いい。そこには本を「買う」とか「借りる」とか「売る」とか「貸す」ということはあまり関係なく、本好きの母数を増やすことのほうが大切。

本のあるまちは、本棚の面白さがあるまち。

「何か本って面白いよね」という空気が渦巻いているまち

内沼晋太郎「ブックコーディネーター」クリエイティブディレクター

cafe&gateaux
knohd ノード
■豊橋駅前大通1-111
■8:00~18:00
■モーニング=8:00~11:00
■ランチ=11:30~14:30
■水曜定休

本棚の中心は、東三河の魅力を紹介している雑誌「そら」。この雑誌を知って、東三河や豊橋のことを実はあまり知らないことに気付きました。地元愛を自覚し、郷土への誇りを感じさせてくれる冊です。

本棚のテーマ
東三河の伝統と文化

本のあるまちは、本棚の面白さがあるまち。

本が好きで、例えば、そのまちで本を読んだり、楽しんだりする人、本で遊ぶ本でまちを盛り上げる活動を始めようとする人が増えることが一番いい。そこには本を「買う」とか「借りる」とか「売る」とか「貸す」ということはあまり関係なく、本好きの母数を増やすことのほうが大切。

本のあるまちは、本棚の面白さがあるまち。

「何か本って面白いよね」という空気が渦巻いているまち

内沼晋太郎「ブックコーディネーター」クリエイティブディレクター

劇場
穂の国とよはし芸術劇場プラット
■豊橋市西小田原町123 ■9:00~22:00
■第3月曜日・日祝の際は翌平日休館

PLAATで上演した公演や、職員が他の劇場へ公演を見に行く、あるいは手に入らない資料や市販されているけれど図書館に置かないディープな書籍などを揃えています。劇場に関する様々なことに興味のある方、ぜひ手に取って読んでみてください。

本棚のテーマ
公演ハントなど劇場に関連する本

本のあるまちは、本棚の面白さがあるまち。

本が好きで、例えば、そのまちで本を読んだり、楽しんだりする人、本で遊ぶ本でまちを盛り上げる活動を始めようとする人が増えることが一番いい。そこには本を「買う」とか「借りる」とか「売る」とか「貸す」ということはあまり関係なく、本好きの母数を増やすことのほうが大切。

本のあるまちは、本棚の面白さがあるまち。

「何か本って面白いよね」という空気が渦巻いているまち

内沼晋太郎「ブックコーディネーター」クリエイティブディレクター

「何か本って面白いよね」という空気が渦巻いているまち

内沼晋太郎「ブックコーディネーター」クリエイティブディレクター

「何か本って面白いよね」という空気が渦巻いているまち

スタートを記念して各お店でもミニイベントを開催しました。

まちじゅう図書館に参加しようと思ったきっかけは何ですか？

地域に貢献できること、本を通して価値観の近いお客様とのコミュニケーションが取れることがとても面白く感じました。

ミニイベントの内容を教えてください。

ニュージランドを題材にした本をみんなで音読したり、意見を出しあったり学んだり、ニュージランドの無添加の料理などを食べてオーガニックワインを飲んだり、20冊用意していたニュージランドの本も全部なくなりました！

イベント大盛況でしたね！ミニイベントをしてみた感想は？

定員15名を超える方にご参加いただきました！オーガニックやニュージランドに興味のある方が多く参加してくださって、同じ興味を持った参加者同士も仲良くなり、とても楽しく良い機会になりました。ご参加いただいた皆様ありがとうございます！

最後に、まちじゅう図書館に期待することはありますか？

どんどん巻き込んで楽しく繋がるイベントを期待しています！

本棚アートプロジェクト
まちなか図書館×水上ビルエリアアート

個性をもった本棚がまちじゅうへ

まちじゅう図書館「プロジェクト」のスタートを記念して、平成30年11月26日(土)本屋B&B代表として有名な内沼晋太郎氏を迎え「本の魅力、本のある街とは？」をテーマに、語っていただきました。

「何か本って面白いよね」という空気が渦巻いているまち

本棚アートプロジェクト
まちなか図書館×水上ビルエリアアート

個性をもった本棚がまちじゅうへ

まちじゅう図書館「プロジェクト」のスタートを記念して、平成30年11月26日(土)本屋B&B代表として有名な内沼晋太郎氏を迎え「本の魅力、本のある街とは？」をテーマに、語っていただきました。

「何か本って面白いよね」という空気が渦巻いているまち